

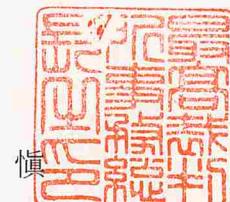
最高裁秘書第1247号

令和2年5月27日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

3月29日付け（同月30日受付、第014818号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

4月1日付け司法研修所作成「令和2年度の弁護教官等の謝金について」（片面で1枚）

2 開示しないこととした部分とその理由

1の文書には、個人識別情報（謝金額）が記載されており、この情報は、行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから、この情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室） 電話03（3264）5652（直通）

令和2年4月1日

司法研修所

令和2年度の弁護教官等の謝金について

令和2年度の弁護教官及び弁護所付に支給する謝金（半月の単価）を、下記のとおりとする。

記

1 弁護教官

(1) 繁忙期（8月の月後半から11月の月前半まで）

ア 1クラス担当 [REDACTED] 円

イ 担当なし [REDACTED] 円

(2) 繁忙期（12月）

ア 2クラス担当 [REDACTED] 円

イ 1クラス担当 [REDACTED] 円

ウ 担当なし [REDACTED] 円

(3) 閑散期 ((1)及び(2)以外)

[REDACTED] 円

2 弁護所付

(1) 繁忙期（7月の月後半から翌年1月の月後半まで） [REDACTED] 円

(2) 閑散期 ((1)以外) [REDACTED] 円